警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県多摩警察署協議会
日　　時	令和６年７月30日(火)午後２時45分から午後４時50分までの間
場　　所	神奈川県多摩警察署
出 席 者	１　協議会側 会長　大津博之、副会長　原山修、 委員　閑念文博　北原融　濃沼健夫　原嶌晃　石野明美　森陽保　椎名毅　　計９人 ２　警察署側 署　長　菅健司　　副署長　佐藤健二 地域担当次長　椎名康雄　　刑事兼生活安全担当次長　森山文博 警務課長　平山将史　　留置管理課長　萩原唯太　　会計課長　中久喜茂 刑事課長　飯田勝義　　交通課長　加藤宏司　　警備課長　齋藤浩二　　計10人
議事要旨	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	アクティブ交番の効果的活用について １　答申 (1) アクティブ交番について様々なイベントの際広報してほしい。 (2) 自治会や町内会等の会合に積極的に参加し、アクティブ交番が具体的に何をやっているのか、何を目的にやっているのかを明確に伝える必要がある。 (3) 曜日で場所を固定し、それを広報してもらった方が利用しやすい。 (4) スケジュールについて、もっとわかりやすく広報した方がいい。(ホームページ以外) ２　措置結果 (1) 多摩警察署公式Ｘにて『アクティブ交番』についての短時間動画を公開している。 (2) 自治会、町内会等の会合に招待いただいた際は、アクティブ交番の話題を提供するようにする。 (3) ７月１日より、一部の設置場所を曜日固定とした。 改編したスケジュールについては、交番だよりや、神奈川県警ホームページ、多摩警察署公式Ｘにて公開している。
	諮問
	警察官採用活動の現状について
	答申
	(1) 大学生に、新たに警察業務に興味を持ってもらうというのは、難しいと思うので、小・中、遅くとも高校生に対し、長期的に、良いイメージの職業アピールをした方がいい。 (2) 固い職業（人間関係、規律の厳しさ等）のイメージを払拭するアピールが必要。 (3) 県警の採用パンフレットには、給与面、住居、福利厚生面等、良いアピールができる材料が沢山あるので、それらを前面に出し、アピールした方がいい。 (4) 採用優遇条件を有効活用するためには、学校だけではなく、それらに特化した場所（武道大会、町道場、語学学校等）にも出向き、採用活動をしてみてはどうか。

	(5) インターンシップを行う者の人選、リクルーターの育成、経験値や話術の向上も重要
	業務説明
	前四半期(令和６年４月から６月までの間)の業務推進結果及び今四半期(令和６年７月から９月までの間)の業務推進重点について説明した。